仕　様　書

１　機器名称

オラック（ORAC）測定システム（成分抽出装置）　　１式

２　用　途

溶媒を高温・高圧にすることによって試料の抽出を短時間で行う装置。

３　機器構成

成分抽出装置（高温・高圧条件でサンプルから成分抽出を行う装置）

４　仕　　様

（１）　仕様概要

多検体のサンプルを同時に高速高圧処理し成分抽出できること。

（２）　仕様明細

項　目	条　件
外寸法	・幅 700 mm 以下、奥行 620 mm 以下、高さ 730mm 以下であること。
抽出温度	・40～200℃の範囲で温度設定できること。
抽出圧力	・10MPa 以上であること。
使用溶媒	・3 種類以上の溶媒を本体にセットでき、混合が可能であること。
多検体抽出機能	・同時に 6 検体以上の抽出操作が可能であること。
抽出セル	・3 種類以上の抽出セルサイズを選択・使用できること。 ・10～15、20～25、30～40ml サイズの抽出セルを各 6 本以上付属すること。
捕集バイアル/ボトル	・60～70ml サイズの捕集バイアルを 60 本以上、240～250ml サイズの捕集ボトルを 20 本以上付属すること。
ガスボンベ関連付属品	・ガスボンベ用レギュレーターを備えること。 ・転倒防止用に、ガスボンベを固定するためのスタンドを設置すること。
安全装置	・溶媒の漏れや温度・圧力などの異常が発生した場合、アラーム等で知らせるとともに自動的にシステムを停止する機能を有すること。
電源	・100V の電圧で使用できること。

５　参考機器

下記参考機種と同等品もしくはそれ以上の性能を有する機器とすること。

（本体）

・日本ビュッヒ株式会社製

高速高圧抽出装置 E-916

・サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社製

高速溶媒抽出装置　ASE-350

６　納入条件

（１）　搬入、据付、調整、試運転、取り扱い説明終了後引渡しのこと。

（２）　初期稼働時に必要な物品を備えていること。

（３）　取扱説明書を添付すること。

（４）　引き渡しの日から１年以内に発生した故障等の不具合については、無償で修理等行うこと。ただし、使用者の責による場合はこの限りではない。

（５）　機器説明パネル（A1 版）、PDF ファイルを添付すること。

７　設置場所

（地独）鳥取県産業技術センター　食品開発研究所内（境港市中野町２０３２－３）

８　納入期限

平成２６年３月１４日（金）午後５時までとする。

９　問い合わせ先

（地独）鳥取県産業技術センター　食品開発研究所　バイオ技術科　科長　梅林志浩

電話番号　０８５９－４４－６１２１

メールアドレス　umebayasi-y@pref.tottori.jp